

令和7年度 あらかわ地区まちづくり協議会通常総会 議事録

1. 開催日時 令和7年4月25日（金）午後7時から午後8時25分
2. 場 所 荒川地区公民館 多目的ホール
3. 代議員総数 50人
4. 出席代議員数 46人（本人出席者11人、書面表決行使書提出者 31人、委任状提出者 3人）

5. 議決事項

- | | |
|-------|------------------------|
| 第1号議案 | 令和6年度収支補正予算（案）の承認について |
| 第2号議案 | 令和6年度事業報告について |
| 第3号議案 | 令和6年度収支決算の承認及び監査報告について |
| 第4号議案 | 令和7年度事業計画（案）の承認について |
| 第5号議案 | 令和7年度収支予算（案）の承認について |

6. 議事録署名員

大矢 文雄 （上鍛冶屋区）
時田 隆 （長政区）

7. 議事の経過の概要及び議決の結果

（1）開会

事務局； 定刻になりましたので、只今から令和7年度あらかわ地区まちづくり協議会通常総会を開会致します。私は、まちづくり協議会、支援情報部会の菅沼利幸と申します。会議を進めるにあたり議長が選出されるまでの間、私が進行を務めさせていただきますので、よろしくお願い致します。

（2）理事長挨拶

事務局； 開会にあたりまして、当協議会理事長の江端より、ご挨拶申し上げます。
《江端理事長あいさつ》

（3）議長及び議事録署名員の選出

事務局； 議長及び議事録署名員の選出でございますが、議長の選出につきましては、当協議会規約の規定に「総会の議長は、総会において出席者のうちから選出する」となっておりますので、事務局に一任させて頂ければと思いますが、ご承認頂けますでしょうか。

《異議なし》

事務局； それでは、当協議会代議員の山口区の川崎光一さんに議長をお願いし、会議を進める事で、皆様ご承認頂けますでしょうか。

《異議なし》

事務局； 続きまして、議事録署名員の選出につきましても、事務局に一任させて頂ければと思います。ご承認頂けますでしょうか。

《異議なし》

事務局； それでは、議事録署名員に上鍛冶屋区の大矢文雄さん、長政区の時田隆さんをお願いいたします。川崎光一さん、議事進行よろしくお願い致します。

《川崎 光一 就任の挨拶》

議 長； 議事進行につきましては、特段のご協力をよろしくお願い致します。

議事に入る前に、本日出席の代議員数の報告を事務局からお願いします。

事務局； 本日出席の代議員数は本人出席が11名、委任状による出席が3名、書面表決行使書による出席が31名、合計45名となっております。

議 長； 議決権総数が50名であり、よって過半数が出席しておりますので規約第11条第6項の規定に基づき、本総会は有効に成立しました。

(4) 議事

第1号議案 令和6年度収支補正予算（案）の承認について

議 長； それでは第1号議案「令和6年度収支補正予算（案）の承認について」を議題と致します。事務局より説明をお願いします。

《事務局 資料により説明》

議 長； 只今説明のあった第1号議案について、ご質疑ありますでしょうか。

議 長； ご質疑が無いようですので、第1号議案「令和6年度収支補正予算（案）の承認について」ご承認頂けますでしょうか。

《異議なし》

議 長； ご異議なしと認め、本（案）は決定されました。それでは、収支補正予算（案）より（案）の文字を削除願います。

第2号議案 令和6年度事業報告について

議 長； 第2号議案「令和6年度事業報告について」を議題と致します。事務局より説明をお願いします。

《事務局 資料により説明》

議 長； 只今説明のあった第2号議案について、ご質疑ありますでしょうか。

代議員； 事業部会の報告にあった、ラベンダーフェスについて、参加者数が昨年より増加していますが、違う取り組みがあったのか、また、工夫した点とかがありますか

事務局； フェスの中では雑貨販売をする作家さんの出店が多くあることで賑わいを見出していたり、ラベンダー商品の評判やイベントの認知度が上がってきているのではないかと思います。

代議員； 育成部会のみらいファンド助成について、一昨年度と昨年度、同じタイトルで引き続き実施している団体があり助成していますが、何かルールがあれば教えてください

事務局； 1事業当たりの助成期間は最長3年までとなっています。単年度で事業が完結しないことが多いので、3年まで助成し、その後4年目・5年目と繋がるように支援をしています。ただし、助成対象期間は単年度ですので、各年度で審査員により審査の上、助成額が決定しますので、減額する場合もあります。

代議員； 各部会事業はとてもよく展開されていますが、各集落の活動が見えなく、見えないことで子ども達にも影響しかねないので、各集落の地域性もあるかもしれないが、集落の在り方についても考えてほしい。

議長； 他に質疑ございますか。ご質疑が無いようですので、第2号議案「令和6年度事業報告について」ご承認頂けますでしょうか。

《異議なし》

議長； ご異議なしと認め、本報告は承認されました。

第3号議案 令和6年度収支決算の承認及び監査報告について

議長； 次に、第3号議案「令和6年度収支決算の承認及び監査報告について」を議題と致します。事務局より説明をお願いします。

《事務局 資料により説明》

議長； 引き続き、監事より監査報告をお願いします。

《監事 監査報告》

議長； 只今説明のありました第3号議案について、ご質疑ありますでしょうか。

議長； ご質疑が無いようですので、第3号議案「令和6年度収支決算の承認及び監査報告について」ご承認頂けますでしょうか。

《異議なし》

議長； ご異議なしと認め、本収支決算及び監査報告は承認されました。

第4号議案 令和7年度事業計画（案）の承認について

議長； 次に、第4号議案「令和7年度事業計画（案）の承認について」を議題と致します。事務局より説明をお願いします。

《事務局 資料により説明》

議長； 只今説明のあった第4号議案について、ご質疑ありますでしょうか。

代議員； 育成部の荒川高校の協働事業は各職種の紹介などをする職業体験特別講座を実施していますが、企業の経営状況を交えた講座を実施することで、また違う視点で生徒たちに問いかけることができるのではないかと思いますので、是非検討してほしいです

代議員； 荒川高校の職場体験事業については、毎年同じタイトルで事業展開をされています

が、受講される対象者（子ども達）が変わるので、同じ事業でも良いのかもしれませんが。昨年作成したまちづくり計画書ができ、2030 までの取り組みに向け、とてもいい計画ができていると思います。まちづくり計画の中では世代によって、郷土愛に対する考えに差があるようなので、地域全体で荒川地区を盛り上げるためにも、この事業の中で研修会を検討してほしいです。

事務局； 荒川高校の共同事業は毎年同じタイトルですが、中身は少し変えながら実施しています。今後の展開としては、1 年生が職場体験したことを次の学年では学習を振り返り、その後、協力事業者を交えた発表会を開催することで学習の幅を広げ、そこにまち協も参画することで、地域全体で子どもを育てられるように、荒川高校と話しをしています。まち協としては、この地域にある荒川高校を大切にし、いずれその子どもたちが地域に帰ってきて、この地域で事業や活動を展開してくれることが重要と考えています。

議長； 他に質疑ございますか。ご質疑が無いようですので、第4号議案「令和7年度事業計画（案）の承認について」ご承認頂けますでしょうか。

《異議なし》

議長； ご異議なしと認め、本（案）は決定されました。それでは、事業計画（案）より（案）の文字を削除願います。

第5号議案 令和7年度収支予算（案）の承認について

議長； 次に、第5号議案「令和7年度収支予算（案）の承認について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

《事務局 資料により説明》

議長； 只今説明のあった第5号議案について、ご質疑ありますでしょうか。

議長； ご質疑が無いようですので、第5号議案「令和7年度収支予算（案）の承認について」ご承認頂けますでしょうか。

《異議なし》

議長； ご異議なしと認め、令和7年度収支予算（案）は決定されました。それでは、収支予算（案）より（案）の文字を削除願います。

議長； ご異議なしと認め、令和7年度収支予算（案）は決定されました。それでは、収支予算（案）より（案）の文字を削除願います。

その他

議長； それでは最後に「その他」を議題と致します。皆様から何かございませんか。
無いようでしたら事務局から何かありますでしょうか。

事務局； ございません。

(5) 議長退任

議長； それでは、本日の議題について全て終了致しましたので、私の議長職を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。これからの進行につきましては、事務局に代わらせていただきます。

(6) 閉会

事務局； 長時間にわたりまして、ご審議、大変ありがとうございました。それでは、副理事長の川村より閉会のご挨拶を申し上げます。

《川村副理事長 閉会挨拶》

事務局； これで全日程を終了いたしました。皆様大変ありがとうございました。

以上をもって、総会の議案全部を終了し、午後8時25分に閉会した。

ここに、この議事録が適正であることを証します。

令和7年4月28日

議長

川崎 光 

議事録署名人

大矢 文雄 

議事録署名人

時 田 隆 

